



みやざき じゅら と
宮崎 樹羅斗くん ③
R2.12.6生(赤池)



しらかわ あおい
白川 葵ちゃん ③
R2.12.4生(市場)



ふくしま あおと
福島 碧人くん ②
R3.12.22生(金田)



の み やま
野見山 ゆずちゃん ②
R3.12.22生(弁城)



ひさとみ ひまわり
久富 陽葵ちゃん ②
R3.12.5生(弁城)



ひさとみ たいよう
久富 太陽くん ①
R4.12.27生(弁城)

HAPPY BIRTHDAY
12 月生まれ

Fukutama

みんなでつくる
ごきげんなページ“ふくたま”

大好きな祖父母に日頃の感謝伝えた交歓会



→曲に合わせて祖父母の肩をトントン

金田保育園で10月11日に、園児の祖父母を招いた交歓会が開かれました。園児たちは、感謝を込めて歌や踊り、和太鼓を披露した後、花束と手作りの記念品を贈呈。大好きなおじいちゃん、おばあちゃんと、心温まるひとときを過ごしました。

家族の絆を深めた「親子で楽しむ夕べ」



→公演後、大喝采を浴びたキャスト

青少年育成町民会議主催の「親子で楽しむ夕べ」が、10月26日に地域交流センターで開かれました。劇団バクが、日本昔話「ふんぶく茶釜」を公演。来場した約300人は、約2時間に渡る笑い感動の演劇鑑賞で、親子の絆を深めていました。

4年ぶりの開催に大にぎわいの豊徳祭



→入所者の合唱団がステージに拍手喝采

社会福祉法人豊徳会主催の「豊徳祭」が、10月14日に方城体育館で開かれました。抽選会や地元飲食店の出店などで会場は大盛り上がり。コロナ禍の影響で4年ぶりに開催された秋の祭典を、入所者と職員、地域住民で満喫しました。

「防火パレード」で両町に火の用心呼びかけ



→消防団員12人が消防車6台で巡回

秋季全国火災予防運動の一環として「防火パレード」が、11月9日に行われました。福智町から第7・11・14分団が参加し、糸田町消防団と合同で実施。糸田町と福智町の全域を2時間かけて巡回し、火災予防の注意喚起を行いました。

伊方古墳と城山横穴群を特別に同時公開



→伊方古墳の内部構造に興味津々

伊方古墳と城山横穴群の特別公開が、10月14日から2日間行われました。国指定史跡と田川地域最大級の横穴式石室をお目当てに、町内外から128人が来訪。町の学芸員から説明を受けながら、珍しそうに貴重な史跡を見学していました。

会場を彩った願いの灯火「キャンドルナイト」



→約1万5千個のキャンドルを点火

「TAGAWA コールマイン・フェスティバル 炭坑節まつり」が11月4日・5日に田川市で開かれました。4日の夜のキャンドルナイトには、町職員などが想いをよせたランタンがずらり。多くの人の願いできらめく幻想的な一夜となりました。

豊かな感性を育んだ「絵本のつどい」



→最初の質問などの絵本を披露

絵本を読む会ぶらんこ主催の「第22回絵本のつどい」が、11月19日にふくちのちで開かれました。8つの絵本の読み聞かせとマリンバ演奏を披露。絵本の奥深い世界で豊かな感性を育み、参加者50人は心地よい時間を過ごしました。

消防団員が地域防災の知識と重要性を学習



→福智町消防団員144人に向け、講演

地域の防災力を高める「消防団教養研修会」が10月17日に地域交流センターで行われました。消防士を11年間務めた福智町防災アドバイザーの高木敏行さんが、災害時の事例を交え講演。消防団と地域で連携した災害対策の重要性を伝えました。

心を安らぎ癒やしたぺこの会「珈琲焙煎祭」



→初めての珈琲焙煎体験にワクワク

グリーンケアぺこの会主催の「珈琲焙煎祭」が、10月22日に障がい事業所「あゆみの杜」で開かれました。参加者26人は、珈琲の飲み比べや豆の焙煎を体験。珈琲を飲みながら参加者同士での会話ははずみ、心安らぐ時間を満喫しました。

弁城小と第一保育所の子どもたち芋収穫



→獲れた「自慢げに見せたい芋」を笑顔で

弁城小1・2年生と第一保育所の3・4・5歳児が、10月18日に弁城小の畑で芋掘りを行いました。地域住民の協力を得ながら、7箱もの芋を収穫。子どもたちは、獲れた芋を各家庭に持ち帰り、家族と一緒に秋の味覚に舌鼓を打ちました。